

抗 HBsAg Pre-S2、ポリクロナール抗体

Anti-HBsAg Pre-S2, Polyclonal Antibody

B型肝炎ウイルス (HBV) 表面抗原 (HBsAg) の全長は L タンパク質 (抗原) と呼ばれ、Pre-S1、Pre-S2、S、3つの領域から構成されています。S 領域は単に HBsAg とも呼ばれます。感染者の血清中に多く見られるため、HBV 感染の診断にも利用されています。一方、Pre-S1 領域は HBV がヒト肝細胞を認識するドメインで、ヒト肝細胞には Pre-S1 領域を認識する受容体があると言われています。一方、Pre-S2 領域は HBV の細胞内への侵入に係る他、肝細胞ガン発症にも関係すると言われています。本品は、Pre-S2 に対するポリクロナール抗体です。

一般特性

抗体作成動物 : 白色ウサギ
 状態 : 溶液 (生化学実験では不活性の保存剤が入っています)
 濃度 : 1 mg/mL
 免疫原 : Pre-S2 peptide 抗原 Tag 有 (遺伝子型 C, 製品番号、BCL-AGS2-21)
 精製 : Protein A によるアフィニティー精製
 保存 : 4°C (長期の場合は凍結融解を避け、-20°C で保存下さい)
 用途 : ELISA (0.5~10 µg/mL)、ウェスタン (0.5~10 µg/mL)

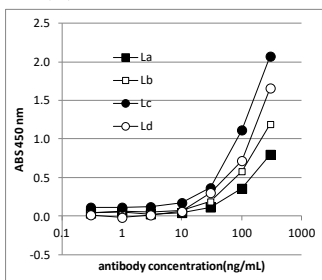
製品番号

| 製品番号 | 製品名 |
|-------------|----------------------------------|
| BCL-ABP2-01 | Anti-HBsAg-Pre-S2 Antibody, Poly |

抗原特異性

本抗体は L タンパク質の Pre-S2 にのみ反応し、Pre-S1 や S 領域には反応しません。

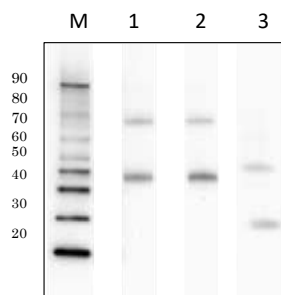
遺伝子型特異性



本抗体は遺伝子型 A、B、C、D に対して結合しますが、その結合の強さは図に示す様に遺伝子型により異なります。

実施例 :

1. ウェスタンブロット

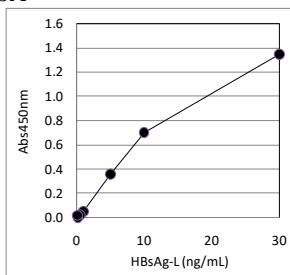


M ; Marker

- Antibody: anti-Pre-S1 (Code # BCL-ABP1-01)
Antigen: BNC-L (Code # BCL-AG01)
- Antibody: anti-Pre-S2 (Code # BCL-ABP2-01)**
Antigen: BNC-L (Code # BCL-AG01)
- Antibody: anti-S antigen (Code # BCL-ABPS-01)
Antigen: BNC-XT (Code # BCL-AGX02)

注 : 抗原である BNC-L や BNC-XT において 2 本のバンドが見えますが、下方はモノマーであり、上方はダイマーです。

2. ELISA



ELISA 条件

固相化 IgG: anti-Pre-S2 antibody (polyclonal, BCL-ABP2-01) : 10 µg/mL

炭酸バッファーに溶解し固相化

ブロッキング k-Block-e (Code#: BCL-BKHE-01)

検出 IgG: anti-Pre-S2 antibody (monoclonal, HRP-labeled): 25 ng/mL

Antigen: HBsAg L-protein (monoclonal, BCL-AG-01): 濃度は図示した通り

株式会社ビークル

E-mail: technical-support@beacle.com

HP: <http://www.beacle.com>